

2024年度夏号（第22号）



## 新入生研修in姫路



歴史学科1回生は5月17日（金）に兵庫県姫路市へ新入生研修に行ってきました。新入生研修は毎年学生と教員の交流を目的として開催されます。大まかな行程としては、午前中に兵庫県立歴史博物館へ向かって歴史展示物の見学を行った後、姫路城へ向かい天守の見学を行いました。



▲兵庫県立歴史博物館

兵庫県立歴史博物館では、最初に講堂にて歴史学科の自己紹介を行いました。その後、実際にこの博物館で勤務されている学芸員の方のご案内で、博物館の見学を行いました。天井のライトの配置やショーケースのレイアウトなど展示物をより美しく見せるポイントを教えていただいた後、普段は入ることができないバックヤードにも連れて行っていただき、展示物が置かれていない状態の展示室を見せていただきました。



▲兵庫県立歴史博物館のバックヤード

その後、収蔵品が置かれている保管庫へ案内していただき、室温や湿度を一定に保つ工夫などの収蔵品をなるべくきれいに保つ方法を紹介していただいた後、博物館へ新たに収蔵された文化財を保護するために行う燻蒸という作業の手順を教えてくださいました。普段は見るることができない博物館の裏側の景色が大変印象的でした。



▲姫路市役所の職員さんによる解説

博物館のあとは姫路城へ向かいました。歩兵第十連隊跡碑の前で、池田先生に姫路城に置かれていた戦前の陸軍について解説していただき、各師団が外征を経てどのような道を進んだのかを知ることができました。

姫路城では、姫路市役所の職員の方に姫路城の構造や歴史について一つ一つ丁寧に解説していただきながら、天守へ登りました。特に門や城壁の白漆喰の保存や修繕について教えていただき、文化遺産を未来に残していくことの難しさの理解を深めることができました。天守の最上階からは姫路城の周辺を一望することができ、当時、姫路がどれほど発展した都市であったかを実感しました。（渡部・吉川）

# 歴史学科縦コン

4月24日、稲盛記念会館103教室で歴史学科縦コンが開催され、計72人が一堂に会しました。縦コンは歴史学科の新生と上回生、先生方との交流を深めるために、毎年開催されています。先生方とデザ研研修のメンバーの紹介ののち、いくつかのグループに分かれ、お菓子を食べながら楽しく語り合いました。どのグループも出身や部活、好きな歴史の分野など多種多様な話題で盛り上がり大盛況に終わりました。新生と上回生はなかなか交流の機会が無いので、お互い貴重な経験になったのではないのでしょうか。（高尾・松田）



▲縦コン集合写真

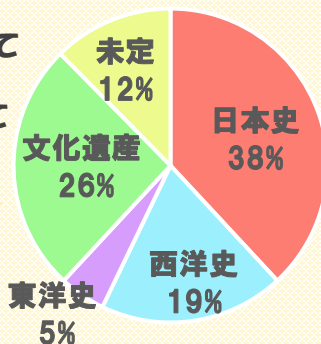
## 参加者の声

先生方や先輩方はもちろん、あまり話したことがない同回生とも交流することができ、有意義な時間を過ごせました。大学での話だけでなく、アルバイトやサークルでのことも教えてください、ためになることばかりでした。

## 歴史学科の皆さんにアンケートを取ってみました！

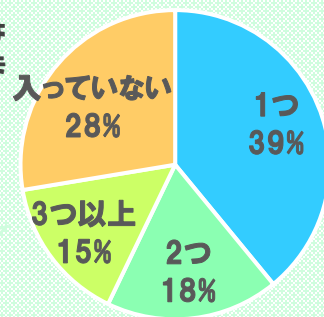
歴史学科を対象にアンケートを行いました。1回生32人、2回生38人、3回生18人、4回生17人から回答をいただきました。みなさんご協力ありがとうございました。

どのコースを専攻していますか？  
又は、したいと思っていますか？



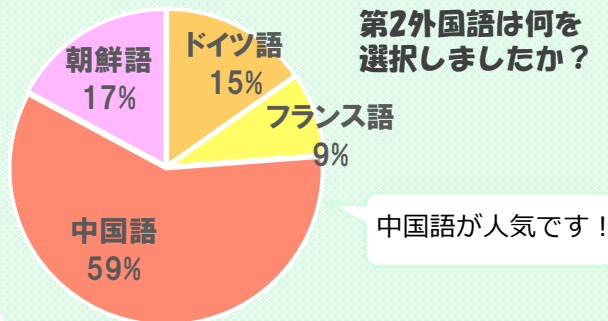
日本史コース、文化遺産コースが多いですね！

部活・サークルはいくつ入っていますか？（デザ研、史ゼミ含む）



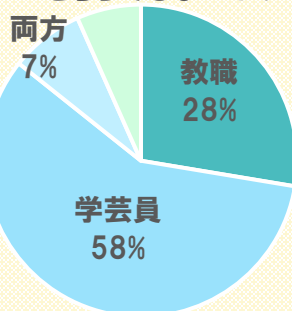
約三分の一が複数の団体に入っています！

第2外国語は何を選択しましたか？



中国語が人気です！

どちらでもない 7%



1年生前期の時点で志望していた資格は何ですか？

過半数の人が学芸員希望しています！

今号は岡田・安田（校正）、芝田・若山・吉川・一原（編集）が担当しました。

## デザ研について～About Us～

文化遺産デザイン研修は歴史学科の課外活動です。歴史や文化遺産に関する内容を自分たちで調査し、その成果を適切に表現・発信することを目的とし、インプットからアウトプットまでをデザインします。また、活動を通じてメンバー自身の成長とキャリアデザインの機会にもなっています。

作成：京都府立大学文学部歴史学科文化遺産デザイン研修

発行：〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町 1-5

京都府立大学文学部歴史学科



@designkenshu



dezaken\_rekishi